



QCサークル関東支部埼玉地区

第6482回 改善事例選抜大会

2023年度 スローガン

QCサークル活動（小集団改善活動）を通じて、変化に追従できる「元気な埼玉」にしよう！

主催：QCサークル関東支部埼玉地区

後援：埼玉県

（一財）日本科学技術連盟

（一社）埼玉県経営者協会

参加のおすすめ

本大会は【関東支部改善事例チャンピオン大会】へ出場サークルを選考する場です。また最優秀サークルには『埼玉県知事賞』が授与されます。

参加者のメリットとしては、

1. 他社のQCサークル活動（小集団改善活動）事例を聴講することができます！
他業種の改善活動が、様々な観点において参考となります。
2. 他社事例の聴講により、自社のレベルの確認ができます！
自社サークルの強み・弱みが把握できます。
3. 自社と違った活動のやり方や、ツール等を知る事ができます！
気づきを持って帰って頂き、自社の活動に反映することで、サークルやご自身のレベルアップが図れます。
『QCサークル活動を通じて、元気な企業体質改善に繋がる絶好の機会です。』



QCサークル関東支部埼玉地区
地区長 矢萩 磨
大崎電気工業株式会社

発表サークル みどころ・ききどころ

目指せ！県知事賞

開催概要

- ☆開催日：2023年10月5日(木)
- ☆時間：11:00～15:46 受付：10:40～11:00
- ☆会場：さいたま市文化センター（小ホール）
- ☆申込：別紙【参加申込書】にて申し込みください。
- ☆申込締切：9月14日（木）
- ☆参加費：
<会場開催>
幹事会社 4,500円/1名（要旨集・お弁当代含む）
一般（会員）5,500円/1名（要旨集・お弁当代含む）

☆プログラム

- 10:40 ～ 11:00 受付
- 11:00 ～ 11:03 オリエンテーション
- 11:03 ～ 11:08 開会挨拶
- 11:08 ～ 11:11 講師・審査表彰委員紹介
- 11:11 ～ 12:14 改善事例発表 3件
- 12:14 ～ 13:14 昼食休憩
- 13:14 ～ 13:56 改善事例発表 2件
- 13:56 ～ 14:06 休憩
- 14:06 ～ 15:06 特別講演
- 15:06 ～ 15:16 休憩
- 15:16 ～ 15:21 来賓挨拶
- 15:21 ～ 15:26 審査結果発表
- 15:26 ～ 15:41 表彰式 賞状授与
- 15:41 ～ 15:46 閉会挨拶

特別講演

テーマ：『確実に安全な社会の実現を目指して未然防止に取り組もう』

講演内容：経営環境が大きく変化する中、品質トラブルや事故の話を聞くことが多くなりました。本講演では、このようなトラブル・事故を防ぐ上で重要になる未然防止の考え方について説明します。また、職場において未然防止に取り組む上で有用な「未然防止型QCストーリー」の活用について紹介します。

講師経歴：1986年東京大学大学院工学系研究科博士課程修了。工学博士。

1991年中央大学管理工学科（現、ビジネスデータサイエンス学科）専任講師を経て、1996年同教授。

開発・生産・サービス提供におけるヒューマンエラーの防止、小集団改善活動

総合的品質管理（TQM）に関する研究に従事。

QCサークル関東支部世話人、デミング賞審査委員会委員、日本品質管理学会フェロー。



講師：中條 武志氏
中央大学 理工学部
ビジネスデータサイエンス学科 教授

会社・事業所名	サークル名	テーマ名
グローリー(株) 埼玉工場	MX	荷物計測機 筐体作製の負担軽減
重量部品である筐体作製時の負担軽減に取り組みました。1st.ロット生産を経験後、目の前の増産を乗り切るためには、負担軽減が必要不可欠と実感、初めて負担の見える化にも挑戦しました。事実に基づくデータから対策を検討・実施。劇的な負担軽減の効果と大幅なレイアウト変更の実現で、メンバー全員大満足です！		
会社・事業所名	サークル名	テーマ名
富士電機機器制御(株) 吹上事業所	チャレンジ	BMC成形加工 不適合品率の削減 サブテーマ：マルチVCB絶縁バー カスレ不適合品率の撲滅
若手リーダーを中心に他部門とタッグを組み、ONE TEAMで高難易度のBMC成形不適合品率の削減に取り組んできました。サークル名の由来通り『チャレンジ』精神で三現主義を実践して、数々の施策を繰り返し×繰り返し撲滅まで進めました。不適合品率撲滅とスキルUPを実現したサクセスストーリーをご覧ください。		
会社・事業所名	サークル名	テーマ名
UDトラックス(株) 上尾工場	TEPPEN	ナイロンチューブカット装置故障原因調査時間の短縮
保全職場であるTEPPENサークルは、設備故障対応時に図面や取説等帳票類を持ち歩き、故障対応するのが当たり前となっていました。今回の改善では、その当たり前を改善していく内容となっています。ベテラン勢もIoTに苦戦しながら一緒に、当たり前から次世代の当たり前へ変えていく一歩目の改善となっております。		
会社・事業所名	サークル名	テーマ名
コーセイインダストリーズ(株) 狭山事業所	ファンタスティック	パウダー充填機の生産能力向上
人気商品を生産する高負荷ラインの増産体制強化に向け、試行錯誤を重ねた末に目標を上回る成果を上げた軌跡をご覧ください。		
会社・事業所名	サークル名	テーマ名
大崎電気工業(株) 埼玉事業所	@さん	E-FM/C-EM5 LCD画像検査のNG率低減
市販向け電力量計が増産傾向、さらにシェア拡大を目指すため、LCD画像検査のNG率低減が必要になりました。LCD画像検査は、夜勤帯で試験の通りが悪く、作業者がイライラを感じていました。少数意見を大切に夜勤スタッフともコミュニケーションを取り、様々な手段にて対策を講じてチャレンジした活動になります。		

※ 今大会はJHS部門の発表はありません。